

先進医療（保険外併用療法）について

当院では、不妊治療において先進医療（保険外併用療法）として、

子宮内膜刺激術（SEET法）

タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養

子宮内膜受容能検査1

子宮内細菌叢検査1

という治療を行っており、厚生労働省に施設基準の届出を行っております。

この治療法は現在、保険適用となっていないため、自費での診療となります。
治療費については、以下の通りです。

【治療費】

子宮内膜刺激術（SEET法） 22,000円（消費税込み）

タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養 33,000円（消費税込み）

子宮内膜受容能検査1 121,088円（消費税込み）

子宮内細菌叢検査1 65,186円（消費税込み）

その他、診察・検査等の費用が別途発生します。

医療上必要が認められない、患者の都合による精子凍結または融解について

医療上必要が認められない、患者さんの都合による精子凍結（融解）には、
選定療養費として11,000円（消費税込み）をご負担いただきます。